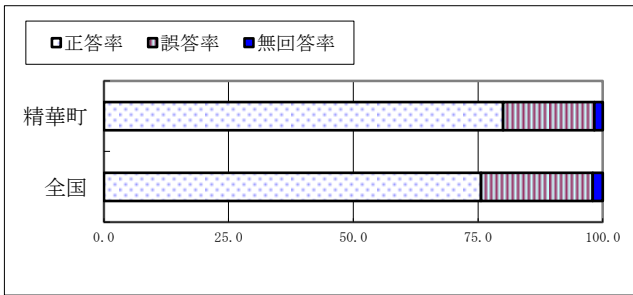


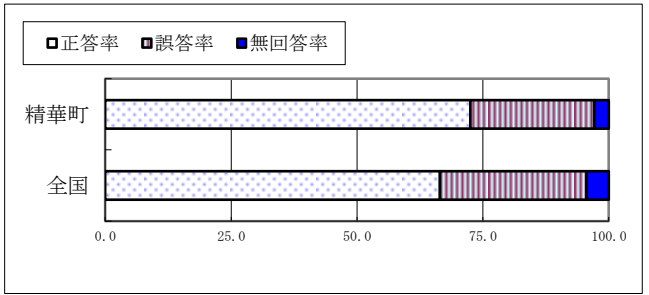
中学校国語科

正答率の比較

A問題



B問題

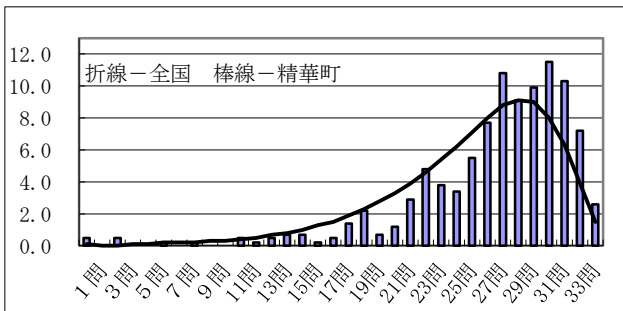


- 国の状況
正答率は75.6%であり、多くの生徒が基礎的基本的な内容が習得できていると言えます。
- 精華町の状況
正答率が全国を上回る高い値であり、良好な結果であると言えます。

- 国の状況
66.5%を超える正答率であり、概ね学習内容が理解できていると思われます。
- 精華町の状況
正答率は全国を上回っているおり、学習成果が見られます。

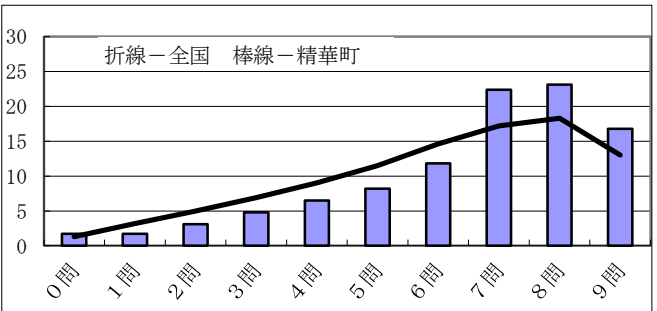
正答数の分布比較

A問題



- 国の状況
正答数は28問をピークに右寄りの正規分布を示しています。
- 精華町の状況
全国との関係において、27問以上の正解者の割合が多い状況になっています。

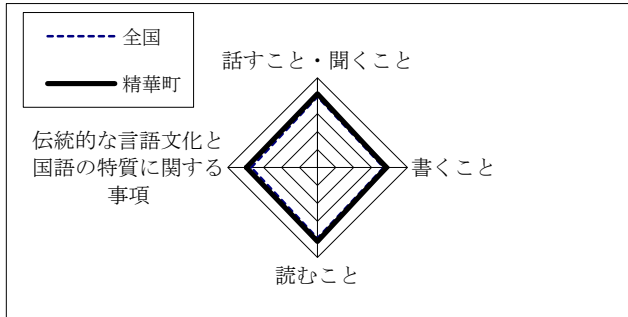
B問題



- 国の状況
正答数8問をピークとして、山型の正規分布を示しています。
- 精華町の状況
全国との比較では、7問~8問をピークにやや右寄りの正規分布を示しています。

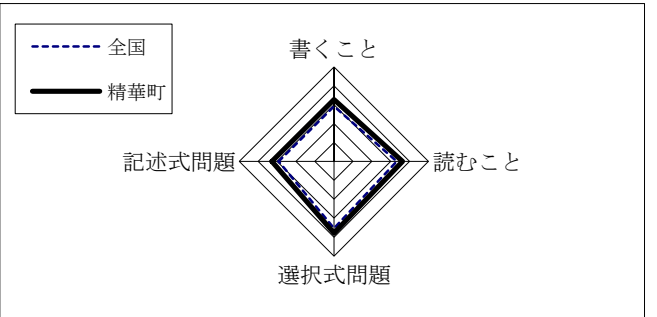
領域・観点等の比較

A問題



- 国の状況
4つの領域において、概ねバランスよく力がついていると言えます。
- 精華町の状況
全国との比較において、すべての領域で上回っています。

B問題



- 国の状況
「記述問題」に少し課題が見られますが、概ね好調と言えます。
- 精華町の状況
全ての項目で全国平均を上回り、バランスよく習得できていると言えます。